



大正製薬株式会社

〒170-8633 東京都豊島区高田 3-24-1
TEL (03) 3985-1111 (代表)

NEWS RELEASE

2024年9月6日

頭皮用エアゾールとマッサージによる「気持ち良さの見える化」に成功 — 唾液中の癒やし・ストレスホルモンが変化 —



大正製薬株式会社〔本社：東京都豊島区 社長：上原 茂〕（以下、当社）は、頭皮用エアゾールスプレーの使用と頭皮マッサージによる気持ち良さを、唾液バイオマーカー測定により可視化できることを発見し、本知見を第25回日本感性工学会大会*で発表いたしました。

気持ち良さなどの使用感は、一般的に人が五感で感じる印象をデータ化し分析する手法（官能評価）により評価されていますが、人間が評価することによる曖昧さや個人差による判断の違いなどの課題があり、生理指標による官能評価の数値化に向けさまざまな研究が進められています。ホルモンの一種で生理指標であるオキシトシンは心地良いと感じるほど分泌量が増加し、また、コルチゾールはストレスを受けるほど分泌が増加することが知られており、ストレスの評価指標として用いられています。

当社はこのホルモンの変化に焦点を当て、頭皮用エアゾールスプレーと頭皮マッサージが気持ち良さや頭皮が柔らかくなった感覚につながり、オキシトシン（癒やしホルモン）の増加やコルチゾール（ストレスホルモン）の減少と関連することを見出し、本知見を第25回日本感性工学会大会にて発表いたしました。

当社では、この気持ち良さを数値化する技術を活用し、生活者のより豊かな暮らしの実現に貢献してまいります。

*2023年11月20日（月）～22日（水） タワーホール船堀にて開催された感性工学全般に関する学術大会

【研究成果】エアゾールスプレー使用時に、気持ち良い、頭皮が柔らかくなったと感じるほど唾液中の癒やし・ストレスホルモンが変化

エアゾールスプレーの使用感を客観的に評価する目的で、異なる3種類（液噴射タイプ、泡噴射タイプ、頭皮直当てヘッド+液噴射タイプ）のエアゾールスプレーの使用及び頭皮マッサージによる頭皮刺激前後の唾液を採取し、唾液中のオキシトシン及びコルチゾールを測定しました。また、マッサージ及びエアゾールスプレーの使用感等に関するアンケートを実施し、唾液中オキシトシン及びコルチゾール濃度との相関を確認しました。その結果、エアゾールスプレーが気持ち良いと感じるほどオキシトシンが増加すること（図1）、また、頭皮マッサージのみと比較して頭皮が柔らかくなったと感じるほどオキシトシンが増加し、コルチゾールが減少すること（図2）を確認しました。

オキシトシンとの相関

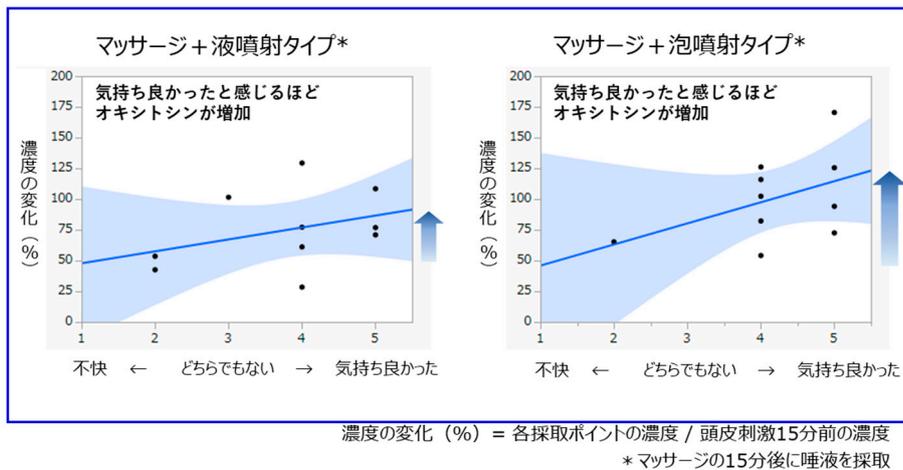
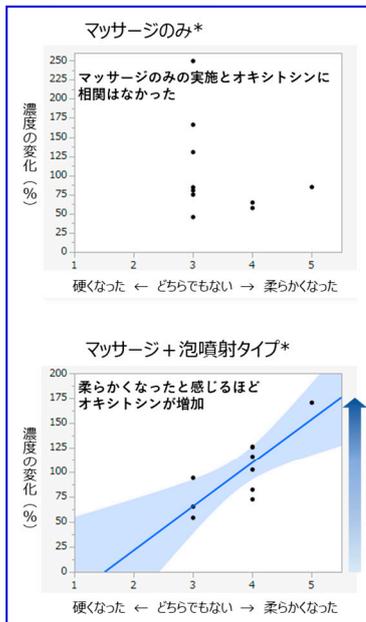
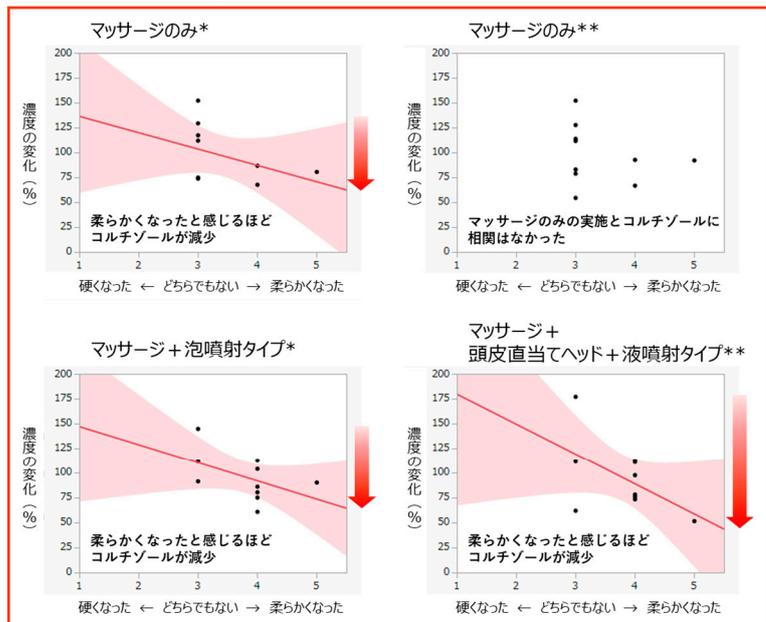


図.1 エアゾールスプレーの気持ち良さとおキシトシンの相関

オキシトシンとの相関



コルチゾールとの相関



濃度の変化 (%) = 各採取ポイントの濃度 / マッサージの15分前の濃度
* マッサージの15分後に唾液を採取
** マッサージの30分後に唾液を採取

図2 頭皮が柔らかくなった感覚とおキシトシン及びコルチゾールの相関